

過去10年間に発生した乱気流事故(調査中の事故は除く。)

発生日	発生場所	Ship #	型式	運航者	事故の概要
1990/10/26	大阪国際空港の南約80km (熊本空港—大阪国際空港間飛行中)	<a href="#">JA8271</a>	ボーイング 767-300	全日本空輸(株)	雲中を降下中、高度約13,000ftで強い乱気流に遭遇 ◆ベルトサイン:オン(20分前) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷0名、軽傷0名 客室乗務員;重傷1名、軽傷1名(乗客のシート・ベルト確認後、席に戻る際) ◆機体損傷状況;なし
1991/07/21	シカゴ・オヘア国際空港の北北西約600km(公海上) (シカゴ・オヘア国際空港—新東京国際空港間飛行中)	<a href="#">JA8162</a>	ボーイング 747-200B	日本航空(株)	高度31,000ftで前線付近を巡航中、乱気流に遭遇 ◆ベルトサイン:オン(まもなく揺れる。) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷0名、軽傷0名 客室乗務員;重傷1名、軽傷0名(ギャレーで作業中) ◆機体損傷状況;なし
1992/09/12	香港啓徳国際空港の南西65Km (バンコク国際空港—香港啓徳国際空港間飛行中)	<a href="#">JA8537</a>	ダグラス DC-10-40	日本航空(株)	積雲を避けながら降下し、高度12,000ftで水平飛行中、乱気流に遭遇 ◆ベルトサイン:オン(3分前) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷1名、軽傷0名(化粧室から戻る途中) 客室乗務員;重傷0名、軽傷0名 ◆機体損傷状況;なし
1992/09/28	ホノルル国際空港の西北西約540km(公海)	<a href="#">JA8127</a>	ボーイング 747-200B	日本航空(株)	高度35,000ftを飛行中、晴天乱気流に遭遇

	上) (名古屋空港－ホノルル国際空港間飛行中)				◆ベルトサイン:オフ ◆死傷者内訳: 乗客;重傷1名、軽傷0名 (化粧室から戻る途中) 客室乗務員;重傷0名、軽傷3名(食事準備中) ◆機体損傷状況;なし
1993/02/17	東京国際空港の南東約 37km (宮崎空港－東京国際空港間飛行中)	<a href="#">JA8242</a>	ボーイング 767-200	全日本 空輸 (株)	寒冷前線を横切るように飛行中、高度 5,000ft で強い乱気流に遭遇(降下開始直前) ◆ベルトサイン:オン(15分以上前) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷0名、軽傷0名 客室乗務員;重傷2名、軽傷3名(ベルト着用確認業務中) ◆機体損傷状況;なし
1995/01/21	福江市の北東約 27km (シンガポール国際空港－福岡空港間飛行中)	<a href="#">9VSTZ</a>	エアバス A310-300	シンガポール航空	空港へ進入するため降下中、高度約 29,000ft で晴天乱気流に遭遇 ◆ベルトサイン:オフ ◆死傷者内訳: 乗客;重傷0名、軽傷9名 客室乗務員;重傷1名、軽傷2名 ◆機体損傷状況;なし
1996/01/26	岡山 VOR/TAG の東約 130km (名古屋空港－松山空港間飛行中)	<a href="#">JA8390</a>	エアバスインダストリー - A320-200	全日本 空輸 (株)	高度 18,000ft で飛行中、晴天乱気流に遭遇 ◆ベルトサイン:オン(機体動揺直前) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷0名、軽傷0名 客室乗務員;重傷1名、軽傷0名(機内サービス中) ◆機体損傷状況;なし

1996/06/04	松本 VOR/DME の南西 約 37km (新千歳空港—名古屋 屋空港間飛行中)	<a href="#">JA8548</a>	ダグラス DC- 10-40	日本航 空(株)	進入降下中、高度約 15,500ft で晴天乱気流に遭遇 ◆ベルトサイン:オフ ◆死傷者内訳: 乗客;重傷0名、軽傷0名 客室乗務員;重傷1名、軽傷 0名(ギャレイの片づけ中) ◆機体損傷状況;なし
1997/04/14	大子 VOR/TAC 南約 50km (シャルルドゴール空 港—新東京国際空港 間飛行中)	<a href="#">JA8076</a>	ボーイング 747-400	日本航 空(株)	積乱雲を回避しながら降下 中、高度約 15,300ft で乱気流 に遭遇 ◆ベルトサイン:オン(5分前) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷1名、軽傷7名 (化粧室内及びシート・ベルト 未着用) 客室乗務員;重傷0名、軽傷 1名(ギャレイ作業中) ◆機体損傷状況;天井パネル 、化粧室内収納ボックス及 び座席上部パネル損傷
1997/10/09	館山 VOR/DME の西南 西約 18km (福岡空港—東京国 際空港間飛行中)	<a href="#">JA8977</a>	ボーイング 777-200	(株)日 本エア テム	雲の頂上付近を高度約 12,500ft で水平飛行中、乱気 流に遭遇 ◆ベルトサイン:オン(2分前) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷0名、軽傷0名 客室乗務員;重傷1名、軽傷 0名(ギャレイ作業後、席に戻 る際) ◆座席損傷
1998/09/27	ホノルルの西北西約 2,100km、(公海上) (仙台空港—ホノル	<a href="#">JA8539</a>	ダグラス DC-10-40	日本航 空(株)	高度 35,000ft で飛行中、雲に 入り乱気流に遭遇 ◆ベルトサイン:オン(かなり

	ル国際空港間飛行中)			前) ◆死傷者内訳: 乗客;重傷1名、軽傷10名 (シート・ベルトを未着用で座 席で就寝中) 客室乗務員;重傷0名、軽傷 0名 ◆座席損傷
--	------------	--	--	--

*Aircraft Accident in Japan by SAKUMA Mitsuo/Former Aircraft accident investigator of M.L.I.T.*